

政策2

生活基盤の充実



現状

町内のインフラ施設は、建設から50年以上が経過した施設もあり、老朽化が著しい状況です。特に道路施設の損傷は、重大な事故につながるため、きめ細かな維持管理や改修などの対策が急務です。しかし、改修には膨大な費用がかかることから、国の補助金を活用し、整備改修計画に沿って重要施設から順に改修を行っています。

住環境では、定住促進対策により戸建て住宅が増加しています。また、町内の通信環境は、光回線やモバイル回線による高速通信網がほぼ整備されている状況です。

【町内の道路の状況】

(単位：km、%)

道路種別	延長	改良済		舗装率	
		延長	改良率	延長	舗装率
国道	43.9	43.9	100.0	43.9	100.0
道道	16.4	11.3	68.9	11.1	67.7
町道	380.5	237.0	62.3	171.8	45.2

(資料：建設課 令和3年4月1日現在)

課題

- 上下水道等は、機械設備のほとんどが供用開始後20年以上経過しているため、改修計画に基づき改修費用の均衡を図る必要があります。
- 道路施設は、改修施設の重要性及び緊急性を考慮し改修工事を進める必要があります。
- 公園は、長寿命化計画に基づき遊具などの改修を進めるとともに、行政区に依頼している維持管理は、担い手不足により難しい状況となっています。
- 公営住宅は、老朽化による維持管理費の増加と入居住宅の市街地への偏りが顕著となっています。
- 定住促進は、住宅を取得する人が増え、宅地が不足してきている一方で、高齢化により空き家が増えることが予想されることから、空き家の有効活用を進める必要があります。
- 情報通信技術は、光回線の加入促進を進め、行政サービスのオンライン化を検討する必要があります。



展開方針

町民の協力を得ながら施設の適正な維持管理を行い、老朽化した施設は改修計画に基づき、国の補助金を活用し改修を進めます。また、町民が安心して暮らすことのできる住環境の整備を進めます。一方で人口構成を見据え、町民のニーズに応じた施設の再整備や宅地造成を図ります。

実施する施策

- ①上下水道等の管理
- ②道路の管理
- ③公園・緑地の充実
- ④住環境の充実
- ⑤情報通信技術（ICT）の推進



文京団地（公営住宅）



ろ過装置（西空知広域水道企業団）



実施する施策の内容

①上下水道等の管理

上下水道等の適切な維持管理を行い、将来にわたりその生活基盤を維持し、上下水道の安定供給と町民の適正な下水処理を維持・促進します。

【役割分担】

町民	町
<ul style="list-style-type: none"> ●節水に努める。 ●下水道への接続や合併処理浄化槽の設置を行う。 ●毎年浄化槽検査を受検する。 ●排水設備の適正な維持管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●上水道の安定供給を行う。 ●下水道への接続や合併処理浄化槽の設置について周知する。 ●し尿処理体制を維持する。 ●下水道の適切な維持管理を行う。

【成果指標】

指標となる項目	現況 (R2)	1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)	4年目 (R7)	目標 (R8)
汚水処理人口普及率 (%)	90.9%	91.2%	91.3%	91.4%	91.6%	91.7%
汚水処理人口の増加が、下水道の快適な環境を示す指標に適していることから、汚水処理人口普及率とします。						
過去5年間の下水道の事故発生割合 (件/5年)	0.8件 (4/5)	0.6件 (3/5)	0.6件 (3/5)	0.4件 (2/5)	0.4件 (2/5)	0.4件 (2/5)
下水道施設の適正な維持管理が、重大な事故の発生を抑制することから、事故の発生割合とします。						



花月地区排水処理場



実施する施策の内容

②道路の管理

道路の適切な維持管理や計画的な改修を行い、町民の安全確保と利便性の向上を図ります。

【役割分担】

町民	町
●道路環境の向上に協力する。	●道路の適切な維持管理を行う。 ●計画的な道路の整備や改修を行う。

【成果指標】

指標となる項目	現況 (R2)	1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)	4年目 (R7)	目標 (R8)
道路管理瑕疵事案の件数（件／年）	0件	0件	0件	0件	0件	0件
道路の適正な維持管理を行い、安全を確保することが一つの目標であることから、管理瑕疵による事故発生件数とします。						
町民アンケートの道路管理に係る満足度（ポイント）	58.6P	60.0P	61.0P	62.0P	63.0P	64.0P
町民アンケートの満足度が、道路環境や利便性の向上を示す指標に適していることから、道路管理に係る町民アンケートの満足度とします。						



菊水団地 3条通り



実施する施策の内容

③公園・緑地の充実

公園施設の適正な維持管理や将来を見据え、町民のニーズに応じた公園の整備により、安全で安心な町民の憩いの場を提供します。

【役割分担】

町民	町
<ul style="list-style-type: none"> ●公園利用のルールやマナーを守る。 ●公園の維持管理に協力する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園施設の適正な維持管理を行う。 ●町民ニーズに応じた魅力ある公園を整備する。 ●将来の人口構成を見据えた公園の再整備を計画する。

【成果指標】

指標となる項目	現況 (R2)	1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)	4年目 (R7)	目標 (R8)
公園管理瑕疵事案の件数 (件/年)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
公園の適正な維持管理を行い、公園の安全を確保することが一つの目標であることから、管理瑕疵による事故発生件数とします。						
町民アンケートの公園・緑地の充実に係る満足度 (ポイント)	62.0P	63.0P	63.0P	64.0P	64.0P	65.0P
町民アンケートの満足度が、公園の管理及び公園整備のニーズを示す指標に適していることから、公園・緑地の充実に係る町民アンケートの満足度とします。						



青葉公園



実施する施策の内容

④住環境の充実

需要に見合った住宅を確保し、住宅性能の向上を図ることにより、町民が安心して暮らすことのできる安全な住環境の整備に努めます。

【役割分担】

町民	町
<ul style="list-style-type: none"> ●住宅性能の向上を図る。 ●共同住宅の適正な使用に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●安心して暮らすことのできる住宅を確保する。

【成果指標】

指標となる項目	現況 (R2)	1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)	4年目 (R7)	目標 (R8)
住宅の新築件数（件/年）	31件	20件	20件	20件	20件	20件
住宅の増加が、住環境の向上を示す指標に適していることから、住宅の新築件数とします。						
空き家件数減少数（戸：累計）	1戸	2戸	4戸	7戸	10戸	13戸
空き家件数の増加が、住環境に悪影響を与えることから、空き家件数の減少数とします。						



菊水団地



実施する施策の内容

⑤情報通信技術（ICT）の推進

社会活動の基盤であるインターネットを使った様々なサービスを、誰もが安心して利用できる、ICTリテラシー（情報通信機器を使える、セキュリティーの知識があるなどICTを使いこなす能力）の高いまちを目指した取組を進めます。

【役割分担】

町民	町
<ul style="list-style-type: none"> ●ICTを学ぶ。 ●インターネットサービスを利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ICTリテラシーを高める。 ●インターネット利用者を増やす。 ●行政サービスにICTを活用する。

【成果指標】

指標となる項目	現況 (R2)	1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)	4年目 (R7)	目標 (R8)
インターネット利用率（%）	71.8%	75.0%	77.0%	80.0%	82.0%	85.0%

ICTの推進は、より多くの人々がインターネットを利用していることが前提となることから、町民アンケートのインターネット利用者の割合とします。



LINE（ライン）の活用



政策2 **生活基盤の充実** 【主要な取組事項】

- 上水道安定経営の支援
- 上下水道及び合併処理浄化槽の普及推進
- 浄化槽検査受検の実施の促進
- し尿の収集・処理体制の維持
- 下水道施設の適切な維持管理、改修
- 道路及び橋りょうの適切な維持管理、改修
- 国道、道道の整備・改修の促進
- 公園施設の適正な維持管理、改修
- 将来の人口構成を見据えた公園再整備計画の策定と実施
- 公営住宅の適正管理及び整備
- 住宅取得の促進
- 民間活力を活用した住宅の確保
- 既存住宅の長寿命化の推進
- 空き地・空き家情報の収集及び発信
- 光回線サービスへの加入の促進
- 行政サービスのオンライン化の推進
- 人材不足等に伴うICTサービスの活用

